

観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり セミナーin 渡島

次 第

日 時 令和8年1月7日（水） 13:30～15:30
場 所 函館市勤労者総合福祉センター 視聴覚室
(オンライン併用)

1 開 会

2 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて (国土交通省北海道局)

3 基調講演

- ・地域連携のススメ

東京女子大学現代教養学部経済経営学科 教授
(国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員) 矢ヶ崎 紀子 氏

4 事例発表・意見交換（コーディネーター 矢ヶ崎氏）

- ・地域へ人を呼び込むために考えた土地に根ざしたプログラムづくり
鹿部温泉観光協会 地域活性推進プロジェクト係 金澤 佑 氏
- ・観光が描く地域の未来図 一人口減少時代の新たな地域づくり

Discover Southern Hokkaido 会長 赤井 義大 氏

- ・旅行商品のインバウンド顧客に向けた商流への乗せ方
株式会社北海道宝島旅行社 旅行営業部
観光地域づくりグループ トラベルアドバイザー 雨池 さやか 氏

5 質疑応答・総括（矢ヶ崎氏）

6 閉 会

※ 資 料

- 資料1 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて
資料2 地域連携のススメ
資料3 地域へ人を呼び込むために考えた土地に根ざしたプログラムづくり
資料4 観光が描く地域の未来図 一人口減少時代の新たな地域づくり
資料5 旅行商品のインバウンド顧客に向けた商流への乗せ方

プロフィール

< 基調講演・コーディネーター >



東京女子大学 現代教養学部経済経営学科 教授
や が さき のり こ
矢ヶ崎 紀子 氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、九州大学大学院法学院政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から東京女子大学現代教養学部教授。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、同省交通政策審議会観光分科会長、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員をはじめ、数多くの審議会等委員を務める。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

< 事例発表・意見交換 >



鹿部温泉観光協会 地域活性推進プロジェクト係
かな ざわ たすく
金澤 佑氏

函館市出身。函館市内の専門学校で観光業について学んだ後、神奈川県内のホテルに勤務。東日本大震災時は被災地ボランティアとして被災地で復興活動。つらい悲しみの中、感謝の言葉を口してくれる被災者との交流を通して、もっと地域のお役に立てる仕事がしたいと総務省の地域おこし協力隊として出身地である北海道へJターン。鹿部町では、基幹産業である漁業や水産加工業を体験メニュー化、“旅行者には楽しさや鹿部らしい学びを。地域住民にはやりがいや幸せを。”をテーマに、国内の若年層やインバウンド客と鹿部町の関係人口を創出している。



Discover Southern Hokkaido 会長
あか い よし ひろ
赤井 義大氏

八雲町出身。カナダの大学を卒業後、東京で会社員として働いたのち、八雲町へJターン。銭湯を改修したカフェ＆ゲストハウス「SENTO」や、廃校を活用したキャンプ＆ホステル「ペコレラ学舎」を立ち上げ、地域資源を活かした宿泊・交流拠点を運営している。これらの拠点をベースに、地域の祭りやオリジナルイベント、ツアーを企画し、年間100人以上の関係人口を創出。移住や雇用にもつながっている。また、自治体からの委託で地域おこし協力隊の採用・サポートを行うほか、「道南サミット」などのコミュニティ運営を通じて、八雲町のみならず南北海道全体の広域連携にも取り組んでいる。



株式会社北海道宝島旅行社
旅行営業部 観光地域づくりグループ トラブルアドバイザー
あま いけ
雨池 さやか氏

北見市出身。印刷・出版・広告業界で企業の販促支援に5年間携わったのち、2017年に株式会社北海道宝島旅行社に入社。観光地域づくりコーディネーターとして北海道の地域ならではのDNAを活かした体験交流プログラムの造成や、観光地域づくりコーディネート組織づくりの支援を行う。2019年にはインバウンド向けアドベンチャートラベル、高付加価値ツアーのFAMツアー企画・添乗から携わった。近年は同社で主にアドベンチャートラベルに関する対応窓口と商品造成、地域の受け入れ環境整備を担当しているほか、道内各地のガイド研修や地域の外国人受け入れ研修、インバウンド向けツアーの企画造成に注力している。